

第 12 期(2025 年度)事業計画

1. 事業目標

- ・ブロック活動を通じて個々の質向上を図り、地域で基幹的な役割を担うことができる
- ・地域に旬な情報発信を行い、地域の訪問看護師や事業所の質向上を図り格差を是正できる
- ・地域住民へ在宅療養に関する情報発信を行い、地域全体で住民生活の支援ができる
- ・2026 年度で会員数 571 名を目指す

2. 事業内容

自己研鑽活動

訪問看護認定看護師および在宅ケア認定看護師としての知識を深めたり、ブロックの訪問看護の質の向上に寄与する内容を計画し、実施する。

(1) ブロック活動

①会議 ②ブロック会員向け研修 ③調査・研究 ④地域向け研修会 ⑤コンサルテーション活動 ⑥その他 を主な活動とし、全国 9 ブロックに分かれて活動を実施。9 月までに次年度計画提出する。

(2) 総会及び同時開催研修会・交流会

協議会会員が一堂に会する場を合計 2 回設け、訪問看護や在宅ケア分野に関する最新の情報・知識・技術の修得を目的とする。春期はオンライン、秋期は大阪府でのリアル開催を予定。

【評価】 いずれも報告書提出・アンケートにて満足度を評価し、8 割満足を目標とする

地域貢献活動

自身の経験を活かし、訪問看護認定看護師および在宅ケア認定看護師が社会資源となるような活動を行う。

(3) 訪問看護ステーションの運営改善相談・多機能化サポート

ミニセミナー&座談会の企画をし、オンラインにて 1 回開催する。(会員より 5 名選出)

【評価】 参加者 20 名の実施・アンケートにて満足度を評価し、8 割満足を目標とする

(4) 訪問看護ステーションの BCP 作成支援

BCP 作成の現状に対し認定看護師として何ができるのかを考え、活動を通じて訪問看護ステーションの質の向上が図れるよう企画・実行する。(会員より 5 名選出)

【評価】 3 事業所へ実施・アンケートにて満足度を評価し、8 割満足を目標とする

(5) メール相談活動

全国の訪問看護ステーション管理者を対象とし、訪問看護ステーションの運営、事例などの相談を受け付け、相談者が解決への糸口を見出せるような支援を実施する。

(相談受付ごとに理事会より直接依頼)

【評価】相談件数 5 件目標とする

(6) 報酬改定に向けた活動

次の報酬改定に向け、前年度に検討したテーマに沿った協議会会員への調査及び意見書の作成。(会員より 5 名選出)

【評価】テーマに沿った調査実施後、意見書を作成して関係各所へ提出する

組織力強化

組織力を高め、社会へ情報発信を行う。

(7) ホームページや Facebook による情報発信、その他 PR

ホームページや Facebook による情報発信、事業報告書の制作・配布を実施。このほか、理事会、ブロック長会議の実施・入会促進 PR

【評価】ホームページや Facebook の活用 (各活動報告)・事業報告書制作・認定看護師認定審査の合格者 8 割入会